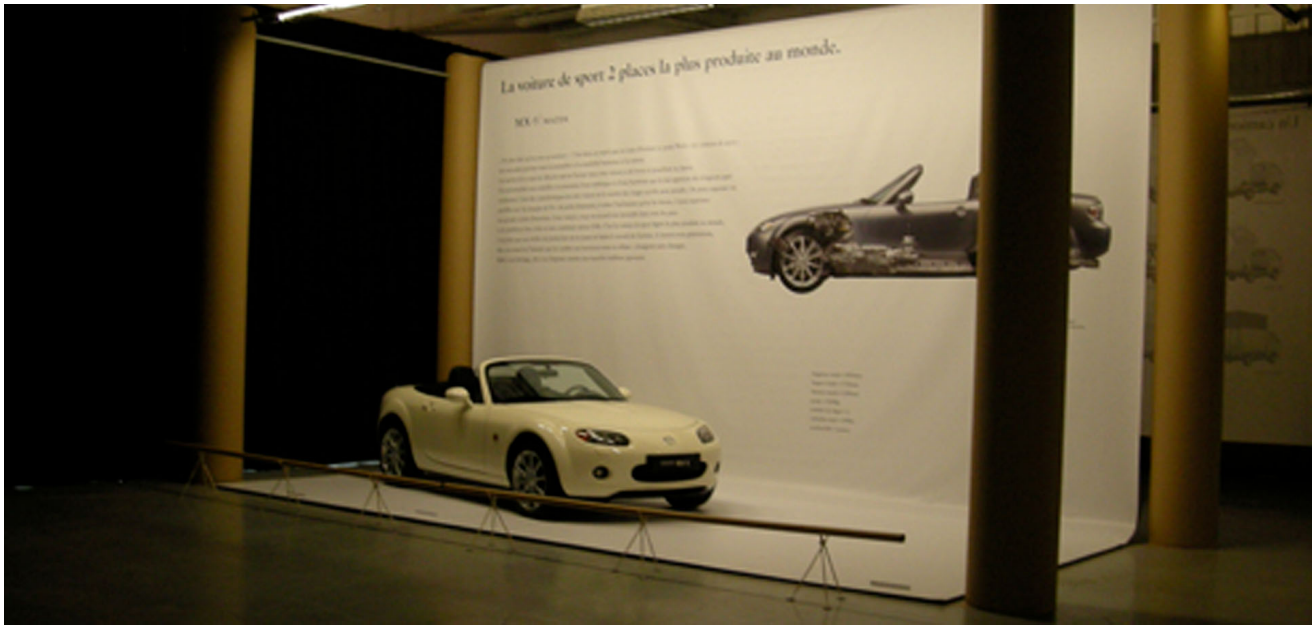
Year: 2009
Location: France, United Kingdom
Program: 展示

ジャパン・カー展 ―飽和した世界のためのデザイン展―



パリとロンドンにて、世界巡回展「JapanCar―飽和した世界のためのデザイン」を開催した。展覧会の会場構成を坂が行ない、キュレーションをグラフィック・デザイナーの原研哉氏が行なった。展覧会では、日本のクルマの特徴を「小ささ、環境、移動する都市細胞へ」の３点で捉え、その文化的・歴史的背景とともに紹介し、従来のモーターショーにはない日本の車の新しい価値を提示した。メインホールでは、すべて白一色の車が展示され、ミニマルな世界観を演出した。紙管の柱は支えとしてだけでなく、車を展示するフレームとしても利用した。